

こども部会

こども部会では、こども達がその子らしく健やかに育ち、保護者が安心して子育て出来る環境を目指し活動しております。今年度は各町村のこども支援に関する現状や課題についてグループワークを通じて共有し、保健、教育及び福祉の側面から今後の双葉郡に必要な支援体制について協議しました。

1月には富岡町いわき地区多目的集会施設にて就学説明会を実施し、いわき市及び双葉郡の通常学級、特別支援学級及び特別支援学校への就学までの流れについて説明いたしました。説明後には行政職員や相談支援事業所が一堂に会し、個別相談を行い様々な相談内容に合った情報提供を行いました。次年度も引き続き就学説明会を実施することにより、安心して相談できる場、情報提供の場を設けるとともに、多職種による横断的な支援体制づくりのために協議検討してまいります。また、就学支援の一環として、こどもの日常の過ごし方や関わりの様子などを記入する「成長の記録ノートふたば」の普及・啓発にも努めてまいります。



評価委員会

双葉郡地域生活支援事業評価委員会は、双葉郡で委託している基幹相談支援センター、双葉郡相談支援事業所の事業運営や活動状況を評価し、中立公正な事業運営、さらには地域・当事者にとってより良い相談支援事業所の有り方を改善、検討していくことで地域全体の福祉の質の向上と強化を図ることを目的としている委員会です。評価は年2回行い、相談支援事業所等が作成した「事業計画書」「相談支援事業所の評価指標」をもとに地域生活支援事業評価委員会の構成メンバーで評価します。令和4年度に評価委員会を設置し、評価の方法や在り方を模索しながら活動を行っております。来年度はより精度を高め、双葉郡の障害福祉サービス等が円滑に提供できる体制整備を図って参ります。

～編集後記～

双葉郡内において、障がいの有無にかかわらず誰もが当たり前の生活を営むことができるような支援体制の強化を目指し、新たに「双葉地方地域自立支援協議会」のFacebookのページを開設いたしました。

今後、様々な情報を発信していこうと思っておりますので、皆さんの「いいね！」をよろしくお願いいたします。

(広報担当：檜葉町)

双葉地方地域自立支援協議会
Facebookページ



双葉地方地域 自立支援協議会だより

事務局

双葉地方広域市町村圏組合

発行

双葉地方地域自立支援協議会



あいさつ

双葉地方地域自立支援協議会 会長 堀川 章仁

一滴の水の如く

私達、人間が生きていくためには、水と塩が無くてはならない物です。これは、私達人間は海の中から生まれて来た事の証と言われております。喉が渴いた時、一番おいしいと感じる飲み物はサワサワとした炭酸水でも無く、甘いジュースでもなく、何の味も付いていない水です。思わず「うまい」と口に出てしまいます。今、常識の如くペットボトルで水が売られていますが、60年前、私は列車での旅行中、水の大事さとおいしさに気づき、水を売る事を考えました。しかし、当時の水は飲み物としての価値観が違い、不可能でした。

水は空から降る雨が川となり田畑を潤い、私達に恵をもたらします。毎日雨が降っているわけではありません。降水だけでは砂漠の雨期だけの濁流で川とはなりません。絶え間なく溜々と流れる川の源は、以前に降った雨が地面にしみ込んで、一滴一滴としみ出し、集まることにより出来上がります。障害者支援協議会の仕事も一滴の水の集まりの如く、小さな支援でも多くの人達の支援の集まりが大河の如き力強い支援活動となると考えます。甘い味を付けることなく、サワサワとした炭酸水でもなく、水の如く、単純な多くの優しい支援が一番自立の応援に必要な事と考えています。 2023/2/11

つながる部会

つながる部会では、本人と家族そして支援者をつなぐことを目的として、様々な活動を行っています。今年度の活動として、下記のとおり人材育成研修会を開催しました。

○中堅職員育成研修会

(令和4年8月10日)

「ケアマネジメントにおいて大切なこと」

講師：相談支援双葉事業所

林 雄一

○新人職員育成研修会

(令和4年12月6日)

「障害福祉サービス」

講師：基幹相談支援センターふたば

根本 ゆかり

「本人中心の支援」

講師：相談支援双葉事業所

木下 貴弘

講義の後はグループワークを行いました。参加者からは、普段顔を合わせることがない人と話ができてよかったという声が寄せられており、行政・法人の垣根を越えた交流ができる場所になっています。来年度においても継続して人材育成研修会を開催し、地域の人材の育成と交流を図るとともに、新たな活動として障害福祉事業所の見学会等を開催することも検討しております。興味がある方は是非ご参加ください。今後も双葉郡における福祉向上のため活動を続けて参りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



しごと部会

しごと部会では、障がい者の方の就労環境の向上や就労継続支援B型事業所の発展に向けた取り組みを行っています。

今年度はB型事業所を多くの方に知ってもらうためのPR動画作成や、イベント・町村に赴いた商品販売会の開催等の活動を実施しました。



しごと部会YouTube

URL: <https://youtu.be/yVmPkZdKEHU>



ほんにん部会

ほんにん部会は、障がいのある方々で構成されている部会であり、障がいの理解促進、当事者目線での双葉郡の課題の洗い出し、情報発信を目的として活動しており、毎年、障がい者週間(12月3日～9日)に合わせて活動を行っています。令和4年度の活動については、コロナウイルスの影響もありましたが、12月8日に講演会「わたしのミライ予想図」を開催し、障がい者当事者による講演を2年ぶりに行いました。今後も双葉郡の福祉向上のため、当事者の声を多くの方々に届けられるよう取り組んで参ります。

【部会長の挨拶】

ほんにん部会長を務めさせていただいている遠藤です。令和4年度は講演会を通して多くの方に当事者の想いを伝える事ができました。今後もほんにん部会の目的を念頭に置き、積極的に活動を行っていきたいと思います。今後もほんにん部会をよろしく願いいたします。



くらし部会

くらし部会では、障がい者や障がい児等の生活環境に関する現状や課題を検討しております。

令和4年度には「支援者のための防災・減災を考える」と題し、障がい者や障がい児の支援者に向けた研修会を開催いたしました。予測ができない自然災害に対し、支援者として普段から何ができるのか、いざ災害が発生したらどう動くべきなのか、お招きした福島県防災士会の藁谷俊史先生のユーモアあふれながらも実践的な講義を通して、改めて考えさせられたところです。

今後は、双葉郡における福祉資源を取りまとめたマップの作成や、不足するサービスの充実に向けた働きかけなどを計画しております。

引き続き、障がいのある方がこの双葉郡で安心して暮らしていけるよう、支援体制の構築や充実を図るため仕組みづくりに取り組んでまいります。

